

令和6年度第3回学校運営協議会議事録

日時 令和7年3月19日

時間 15:45~17:00

(出席者 敬称略)

【委員】

- 河原 克宣 (桐蔭横浜大学スポーツ科学部客員教授)
- 佐々木得人 (本校PTA会長)
- 佐藤やよい (横浜市青葉区こども家庭支援課学校連携・こども担当課長)
- 鈴木 秀幸 (青葉区市ヶ尾町在住、大場町自治会)
- 藤岡 歩 (あおば支援学校長)
- 田中 俊穂 (本校校長)
- （欠席者）
- 内川 隆 (本校同窓会長)
- 飯島 正徳 (東京都市大学理工学部自然学科教授)
- 竹下 恭子 (横浜市立市ヶ尾中学校長)

【事務局】

- 河合 義昭 (本校副校長)
- 森 知都 (同 教頭)
- 齊通 勇 (同 事務長)
- 酒井 僥生 (同 学校運営協議会担当)
- 齋藤久美子 (同 学校運営協議会担当)

【本校各グループリーダー】

- 吉居 英明 (本校 カリキュラム開発グループリーダー)
- 本屋敷隆裕 (同 キャリア支援グループリーダー)
- 岡 豊 (同 生徒会支援グループリーダー)
- 杉本 綾 (同 生徒指導グループリーダー)
- 木村 秀樹 (同 管理運営グループリーダー)
- 中村 洋行 (同 地域連携・広報グループリーダー)

1 会長挨拶

会長： 鈴木委員

2 校長挨拶

3 報告・協議事項 《○委員、●学校》

（1）部会の報告について

① 評価部会

○高評価であり、【資料1】の評価4「かなり当てはまる」3「ほぼ当てはまる」の割合が90%超えているのはすごいことである。県の項目の他に新たな評価項目を設定するなどできれば良いと思う。項目2、5は対話的な部分の内容となり、理数系教科ではどうしても評価が低くなるようである。オンデマンドも進んでいく中で、対面的な授業の内容も求められると思う。

●学校独自の評価項目を検討してみても良い。コメントで教員に対する課題のコメントをもらったりすると、教員の成長や授業の改善につながる。

②地域連携協働部会

○あおば支援学校との交流は複数の部活動の生徒に来てもらっているが、なるべく多くの生徒にもかかわりを持ってほしい。地域住民からすると、小中学校と比べて高校は壁を感じ、どんな様子なのかわかりづらい部分がある。桐蔭横浜大学が小学生の考えた祭を大学生がサポートするイベントを行った。市ヶ尾高校の生徒も子供たちとや外とのつながりが多くあれば良いと思う。

●今年度はインターンシップに大勢の生徒が参加させていただいた。アルバイトは1割程度であり、部活動で社会とのつながりを持てる機会が増えると良い。

○あおば支援学校の生徒は同年代と関わる機会が少ないため、交流の時間は本当に楽しそうにしている。市ヶ尾の生徒が同じ仲間として接してくれるので、実に有意義な時間だと思う。

（2）学校からの報告について(質疑等を含む)

●進路については、GMARCH、東京理科大、横浜市大をはじめとした推薦型選抜での合格が昨年度より多い結果となった。公募推薦型選抜の受験者数が増えたのは東洋大の影響が大きい。

●12月23日に行われた2学期の球技大会では、PTAによる豚汁の提供を2400食いただけ

た。本日3回目の球技大会が行われており、雪となったため体育館と武道場での開催となつた。

- 卒業証書授与式は3月7日に行われ、非常に落ち着いた式となつた。
- 入学者選抜については、52期となる生徒の倍率が約1.4倍となつた。51期が1.21倍、50期は1.23倍であり、今回は高い倍率である。
- ICT端末を使用したことにより、自宅での学習が動画などでより幅広い学びとなつてゐる。
- コロナ前の活気ある学校行事を取り戻しており、文化祭では教室の机を200ほど使用した手作りの野外ステージを新たに設置し、来校者や生徒にも概ね好評であった。現金のみだった支払いもオンライン決済を導入することができた。体育館は次回の文化祭以降耐震工事に入る。
- 教育相談、面談のほかに各学期の終わりに3回かながわサポートドックを実施している。アンケートには答えられるが、直接話しづらい生徒もいることが今後の課題でもある。
- 1年の1学期に文系、理系を決めるることは生徒にとって大きい選択となっている。模試を行って進路の方向性を考える機会があつたりするが、不安から学校生活や学びが手につかなくなる生徒のサポートも重要だと考える。
- 地域の方々との既存のつながりを大切にしつつ、さらに新しいつながりも持てるようになつた。ホームページで学校の状況を発信することが重要な課題だと考えており、オープンスクールも大いに来校していただきたい。
- 8月に行われた人権研修は、職員が人権意識を高めるような機会を得ることができた。また超過勤務については3、4年前より低下しており、こちらも意識が定着してきたようと思われる。

4 その他

- ICTの活用がされているが、ネットの情報がきちんと見分けられる能力を大切に育てたい。
- 体育館工事が始まると行事などが大変だと思う。球技大会などでPTAができることがあれば力になりたい。
- 9月以降、球技大会がある。50期の卒業式は会場をおさえることができた。53期の入学式については、4月1日に抽選がある。